



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月2日

上場会社名 フタバ産業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7241 URL http://www.futabasangyo.com
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 魚住 吉博
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 今井 英樹 (TEL) 0564-31-2211
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	514,747	26.1	2,472	10.6	2,434	△23.7	665	—
2022年3月期第3四半期	408,146	26.1	2,236	77.9	3,192	111.0	△483	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 4,629百万円(0.4%) 2022年3月期第3四半期 4,612百万円(129.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	7.44	—
2022年3月期第3四半期	△5.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	315,670	92,921	27.6
2022年3月期	309,487	90,014	27.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 87,113百万円 2022年3月期 84,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700,000	22.4	6,000	△1.9	6,400	△18.0	5,200	57.2	58.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期3Q	89,580,827株	2022年3月期	89,580,827株
2023年3月期3Q	153,810株	2022年3月期	20,177株
2023年3月期3Q	89,433,600株	2022年3月期3Q	89,550,206株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価、為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループにおいては、選ばれる会社・勝ち抜く会社に向けた強化、真のグローバル企業への取り組み強化、持続可能な企業基盤の強化の3つを柱として、強固で持続可能なグローバル企業を目指しております。

2022年度から2024年度の中期経営目標としては「稼ぐ力を強化し、フリーキャッシュフロー(FCF)の増加をはかる」としております。生産効率の向上などの稼ぐ力をさらに強化し、FCFの増加を着実に高めることで、株主の皆様への還元にあてるとともに、有利子負債の返済、今後の成長への投資に配分していきます。

当社グループが大切にしてきたものに「環境」「安心」「豊かな生活」の3つの提供価値があります。「環境」は、自然環境への負荷を低減する排気系部品です。「安心」は、人を危険から守り、安心できるボデー・内装部品です。「豊かな生活」は、生活品質を高める製品・サービスです。今後も株主・投資家の皆様はもとより、お客様・全従業員・地域社会をはじめとする全てのステークホルダーの皆様へ価値提供と情報発信を増やしてまいります。

当第3四半期連結累計期間の業績は、客先生産台数の増加、支給品単価や材料建値の上昇、為替影響等により、売上高は5,147億円(前年同四半期比26.1%増)、営業利益は24億円(前年同四半期比10.6%増)、経常利益は24億円(前年同四半期比23.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億円(前年同四半期は4億円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は2,164億円(前年同四半期比18.9%増)となりました。セグメント利益は7億円(前年同四半期は8億円のセグメント損失)となりました。

②北米

売上高は1,226億円(前年同四半期比58.6%増)となりました。セグメント損失は22億円(前年同四半期は11億円のセグメント損失)となりました。

③欧州

売上高は524億円(前年同四半期比71.2%増)となりました。セグメント利益は9億円(前年同四半期比176.5%増)となりました。

④中国

売上高は791億円(前年同四半期比14.1%増)となりました。セグメント利益は18億円(前年同四半期比36.5%減)となりました。

⑤アジア

売上高は523億円(前年同四半期比10.9%減)となりました。セグメント利益は9億円(前年同四半期比12.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べて61億円増加し、3,156億円となりました。負債については、支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べて32億円増加し、2,227億円となりました。純資産については、為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べて29億円増加し、929億円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,734	14,277
受取手形及び売掛金	89,219	83,555
製品	6,166	7,094
仕掛品	16,231	15,476
原材料及び貯蔵品	7,653	8,449
その他	9,360	12,686
流動資産合計	135,367	141,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	33,578	34,460
機械装置及び運搬具（純額）	60,445	63,707
工具、器具及び備品（純額）	12,040	16,030
土地	14,537	14,581
リース資産（純額）	1,357	1,250
建設仮勘定	21,457	13,652
有形固定資産合計	143,416	143,683
無形固定資産	1,592	1,528
投資その他の資産		
投資有価証券	17,387	17,132
長期貸付金	789	36
退職給付に係る資産	10,068	10,044
繰延税金資産	1,127	1,238
その他	955	501
貸倒引当金	△1,217	△34
投資その他の資産合計	29,111	28,919
固定資産合計	174,120	174,130
資産合計	309,487	315,670

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	73,832	81,892
電子記録債務	4,150	5,334
短期借入金	16,335	25,794
1年内返済予定の長期借入金	25,920	7,818
未払法人税等	773	578
未払消費税等	1,831	1,321
役員賞与引当金	33	25
未払費用	11,904	10,918
その他	10,284	6,526
流動負債合計	145,067	140,208
固定負債		
社債	12,000	12,000
長期借入金	43,022	51,652
繰延税金負債	9,246	8,679
製品保証引当金	225	238
退職給付に係る負債	8,645	8,792
その他	1,267	1,178
固定負債合計	74,406	82,540
負債合計	219,473	222,749
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,820	16,820
資本剰余金	9,183	9,182
利益剰余金	38,961	38,730
自己株式	△14	△62
株主資本合計	64,950	64,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,982	6,923
為替換算調整勘定	7,300	11,880
退職給付に係る調整累計額	3,986	3,638
その他の包括利益累計額合計	19,269	22,442
非支配株主持分	5,794	5,808
純資産合計	90,014	92,921
負債純資産合計	309,487	315,670

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	408,146	514,747
売上原価	388,902	493,110
売上総利益	19,243	21,636
販売費及び一般管理費	17,006	19,163
営業利益	2,236	2,472
営業外収益		
受取利息	58	102
受取配当金	312	377
作業くず売却益	425	341
持分法による投資利益	592	238
為替差益	312	-
雑収入	542	641
営業外収益合計	2,244	1,701
営業外費用		
支払利息	598	963
固定資産廃棄損	523	186
為替差損	-	392
雑損失	166	196
営業外費用合計	1,289	1,739
経常利益	3,192	2,434
特別利益		
関係会社清算益	11	-
投資有価証券売却益	99	-
特別利益合計	110	-
特別損失		
関係会社出資金売却損	1,122	-
投資有価証券評価損	7	-
特別損失合計	1,129	-
税金等調整前四半期純利益	2,172	2,434
法人税等	1,907	1,397
四半期純利益	265	1,036
非支配株主に帰属する四半期純利益	748	370
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△483	665

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	265	1,036
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	905	△1,059
為替換算調整勘定	2,959	4,033
退職給付に係る調整額	△213	△347
持分法適用会社に対する持分相当額	695	966
その他の包括利益合計	4,346	3,593
四半期包括利益	4,612	4,629
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,215	3,838
非支配株主に係る四半期包括利益	1,397	791

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社における税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	日本	北米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	172,305	77,334	30,636	69,186	58,683	408,146	—	408,146
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,805	—	—	142	3	9,951	△9,951	—
計	182,110	77,334	30,636	69,328	58,686	418,097	△9,951	408,146
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△855	△1,144	339	2,856	810	2,005	230	2,236

(注) 1 セグメント利益の調整額230百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	日本	北米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	208,344	122,620	52,460	79,023	52,297	514,747	—	514,747
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,141	18	—	103	2	8,265	△8,265	—
計	216,486	122,638	52,460	79,127	52,300	523,013	△8,265	514,747
セグメント利益又は セグメント損失(△)	791	△2,244	937	1,814	907	2,206	266	2,472

(注) 1 セグメント利益の調整額266百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

当社は、2022年9月28日開催の取締役会において、持分法適用関連会社の協祥機械工業㈱の株式を同社へ一部譲渡することを決定し、11月10日に同社と譲渡契約いたしました。グループ経営効率の観点から、将来にわたり成長性が期待できる分野へリソースを重点投入することにより、会社として持続的成長を目指すことを目的としております。株式の引渡しは2023年2月を予定しております。

本件に係る株式譲渡の利益として、2023年3月期の連結財務諸表に約16億円を特別利益として計上する見込みです。なお、為替相場の変動等により、利益額が変動する可能性があります。

2023年3月期 第3四半期 決算参考資料

【連結】

1. 当第3四半期の業績

(単位: 百万円未満切り捨て)

	当第3四半期 (2022.4~2022.12)		前第3四半期 (2021.4~2021.12)		増減	増減率
売上高	(100.0%)	514,747	(100.0%)	408,146	106,600	26.1%
営業利益	(0.5%)	2,472	(0.5%)	2,236	236	10.6%
経常利益	(0.5%)	2,434	(0.8%)	3,192	△ 758	△23.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(0.1%)	665	(△0.1%)	△ 483	1,148	-
1株当たり純利益		7円44銭		△5円40銭		
設備投資		25,227		28,520	△ 3,293	△11.5%
減価償却費		21,527		17,806	3,720	20.9%
為替レート(1USドル)		136.5円		111.1円		
連結子会社数		21社		21社		

(注) ()内は売上高比率を表示

2. 営業利益増減要因(対前年同四半期比)

(単位: 億円)

増益要因	金額	減益要因	金額
製品構成変動等	26	減価償却費の増	37
部品事業売上増による利益の増	16	売価変動	17
合理化改善	15	材料費・労務費・物流費高騰	14
部品事業以外の利益の増	13		
計	70	計	68
差引		営業利益の増	2

3. セグメント別業績

(単位: 百万円未満切り捨て)

		当第3四半期 (2022.4~2022.12)		前第3四半期 (2021.4~2021.12)		増減	増減率
			利益率		利益率		
日本	売上高	216,486		182,110		34,375	18.9%
	営業利益	791	0.4%	△ 855	△0.5%	1,647	-
北米	売上高	122,638		77,334		45,303	58.6%
	営業利益	△ 2,244	△1.8%	△ 1,144	△1.5%	△ 1,099	-
欧州	売上高	52,460		30,636		21,823	71.2%
	営業利益	937	1.8%	339	1.1%	598	176.5%
中国	売上高	79,127		69,328		9,798	14.1%
	営業利益	1,814	2.3%	2,856	4.1%	△ 1,042	△36.5%
アジア	売上高	52,300		58,686		△ 6,386	△10.9%
	営業利益	907	1.7%	810	1.4%	97	12.0%
消去	売上高	△ 8,265		△ 9,951		1,685	
	営業利益	266		230		35	
合計	売上高	514,747		408,146		106,600	26.1%
	営業利益	2,472	0.5%	2,236	0.5%	236	10.6%

4. 通期の連結業績予想

(単位: 百万円未満切り捨て)

	2023年3月期 (2022.4~2023.3)	対前期実績	
		増減	増減率
売上高	(100.0%) 700,000	127,881	22.4%
営業利益	(0.9%) 6,000	△ 115	△1.9%
経常利益	(0.9%) 6,400	△ 1,407	△18.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(0.7%) 5,200	1,892	57.2%
1株当たり純利益	58円07銭		
設備投資	36,000	△ 1,010	△2.7%
減価償却費	29,000	4,521	18.5%
為替レート(1USドル)	135.0円		

(注) ()内は売上高比率を表示

【個別】

1. 当第3四半期の業績

(単位: 百万円未満切り捨て)

	当第3四半期 (2022.4~2022.12)	前第3四半期 (2021.4~2021.12)	増減	増減率
売上高	(100.0%) 215,758	(100.0%) 180,645	35,112	19.4%
営業利益	(△0.3%) △ 596	(△0.6%) △ 1,116	519	-
経常利益	(2.1%) 4,572	(2.6%) 4,618	△ 45	△1.0%
四半期純利益	(2.0%) 4,223	(1.8%) 3,211	1,011	31.5%
設備投資	13,704	11,519	2,184	19.0%
減価償却費	10,840	9,376	1,463	15.6%

(注) ()内は売上高比率を表示

2023年3月期 第3四半期 決算参考資料(支給品除く)

【連結】

1. 当第3四半期の業績

(単位: 百万円未満切り捨て)

	当第3四半期 (2022.4~2022.12)		前第3四半期 (2021.4~2021.12)		増減	増減率
売上高(支給品除く)	(100.0%)	287,188	(100.0%)	228,454	※ 58,733	25.7%
営業利益	(0.9%)	2,472	(1.0%)	2,236	236	10.6%
経常利益	(0.8%)	2,434	(1.4%)	3,192	△ 758	△23.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(0.2%)	665	(△0.2%)	△ 483	1,148	-
1株当たり純利益		7円44銭		△5円40銭		
設備投資		25,227		28,520	△ 3,293	△11.5%
減価償却費		21,527		17,806	3,720	20.9%
為替レート(1 USドル)		136.5円		111.1円		
連結子会社数		21社		21社		

(注) ()内は売上高比率を表示

※材料建値変動、為替変動を除く実質売上高は前年同四半期比70億円増収(+3.0%)

2. 営業利益増減要因(対前年同四半期比)

(単位: 億円)

増益要因	金額	減益要因	金額
製品構成変動等	26	減価償却費の増	37
部品事業売上増による利益の増	16	売価変動	17
合理化改善	15	材料費・労務費・物流費高騰	14
部品事業以外の利益の増	13		
計	70	計	68
差引		営業利益の増	2

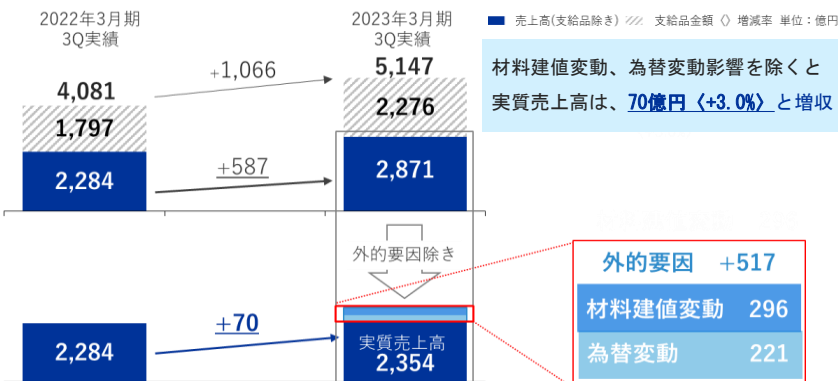
3. セグメント別業績

(実質売上高)

(単位: 百万円未満切り捨て)

		当第3四半期(a) (2022.4~2022.12)		増減 (a)-(b)	増減率	当第3四半期(c) (2022.4~2022.12)		増減 (c)-(b)	増減率
		前第3四半期(b) (2021.4~2021.12)	前第3四半期(b) (2021.4~2021.12)			当第3四半期(c) (2022.4~2022.12)	前第3四半期(b) (2021.4~2021.12)		
日本	売上高(支給品除く)	135,132	117,064	18,067	15.4%	114,732	117,064	△ 2,322	△2.0%
	営業利益	791	△ 855	1,647	-				
北米	売上高(支給品除く)	66,819	46,434	20,384	43.9%	51,519	46,434	5,085	11.0%
	営業利益	△ 2,244	△ 1,144	△ 1,099	-				
欧州	売上高(支給品除く)	25,371	16,683	8,687	52.1%	20,271	16,683	3,588	21.5%
	営業利益	937	339	598	176.5%				
中国	売上高(支給品除く)	55,932	49,021	6,911	14.1%	46,432	49,021	△ 2,589	△5.3%
	営業利益	1,814	2,856	△ 1,042	△36.5%				
アジア	売上高(支給品除く)	12,198	9,202	2,996	32.6%	10,798	9,202	1,596	17.3%
	営業利益	907	810	97	12.0%				
消去	売上高(支給品除く)	△ 8,265	△ 9,951	1,685		△ 8,265	△ 9,951	1,685	
	営業利益	266	230	35					
合計	売上高(支給品除く)	287,188	228,454	58,733	25.7%	235,488	228,454	7,034	3.0%
	営業利益	2,472	2,236	236	10.6%				

※売上高 前年同四半期比増減について補足説明



・支給品とは

得意先から有償支給される触媒等の部品。
支給品を含む製品の売価には、支給品額が
含まれており、利益影響はない。

・材料建値変動とは

市況の変動により、材料の仕入れ単価と
売価のうち、材料費分が同額変動すること。
売上と原価が同額変動するので、利益影響はない。